

平成 29 年度 事業計画書

(平成 29 年 5 月 9 日～平成 30 年 3 月 31 日)

平成 28 年度のわが国経済は、政府の各種経済政策による下支えはあるものの、本格的な景気浮揚には至っておらず、懸案であった個人消費の回復によるデフレ脱却という課題も充分達成されたとはいえない状況にあります。また、中国を始めとするアジア新興国の景気減速、英国のEU離脱問題やトランプ政権誕生に伴う米国経済の変化、更には直近の朝鮮半島を巡る緊迫した情勢など、海外の政治経済状況が不安定さを増しており、わが国経済への波及が憂慮される状況であります。

一方で、わが国のスポーツを取り巻く環境は、平成 29 年 3 月に発表された第 2 期スポーツ基本計画において、スポーツ立国を目指す総合的な指針と具体策が示され、国内のスポーツ市場は 2019 年のラグビーワールドカップ、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック、2021 年の関西ワールドマスターゲームズと続くゴールデンスポーツイヤーズに向けて、健康志向の高まりと共に成長が見込まれております。

そのような環境の中、当財団は、ゴールドウインがこれまで行ってきたスポーツを通じた社会貢献活動を、より発展的に実施し、すべての人がスポーツを等しく楽しめる共生社会の実現に寄与することを目的として設立されました。

当財団の具体的な事業活動としては、①障がい者スポーツの支援、②次世代を担う人材の育成、③富山におけるスポーツの振興 の 3 つの支援事業を柱として、アスリートや指導者、そして競技団体などへ直接支援をしてまいります。

平成 29 年度は、財団設立初年度であり、次期には公益財団法人の認可を受けられるよう、障がい者スポーツ選手並びに競技団体への支援と、富山県体育協会と連携をとった富山でのスポーツ振興支援を行っていく予定で、次年度以降は、次世代を担う人材の育成を加えて、3つの支援事業で、スポーツを通じて社会貢献活動を行ってゆく所存でございます。

1. 障がい者スポーツに関する支援事業

8,000千円を計上いたします。

2. 富山県のスポーツ振興に関する支援事業

8,000千円を計上いたします。